

（第1面）

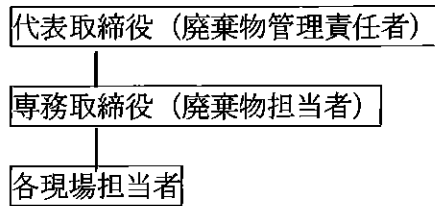
<p>産業廃棄物処理計画書</p> <p>令和 6 年 6 月 2 1 日</p> <p>岩手県知事 達増 拓也 様</p> <p>提出者</p> <p>住 所 岩手県胆沢郡金ケ崎町永沢橋本後4番地</p> <p>氏 名 菊地建設株式会社</p> <p>代表取締役 菊地正美</p> <p>電話番号 0197-44-2829</p> <p>循環型地域社会の形成に関する条例第9条の2第1項の規定により、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。</p>	
事業場の名称	菊地建設株式会社
事業場の所在地	岩手県胆沢郡金ケ崎町永沢橋本後4番地
計画期間	令和6年4月1日～令和7年3月31日
当該事業場において現に行っている事業に関する事項	
① 事業の種類	総合工事業
② 事業の規模	完成工事高（令和5年度） 171,087千円
③ 従業員数	16名
④ 産業廃棄物の一連の処理の工程	（がれき類、廃プラ、木くず、ガラス・陶磁器くず、その他がれき類、金属くず、繊維くず、紙くず、廃石綿等）排出→産業廃棄物処理業者へ委託

※ この様式は、前年度の産業廃棄物の発生量が500トン以上1,000トン未満の事業所が対象です。



産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)



産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

① 現状	【前年度（令和5年度）実績】			
	産業廃棄物の種類	がれき類	廃プラ	木くず
	排 出 量	531.98 t	10.442 t	56.445 t
	産業廃棄物の種類	ガラス・陶磁器くず	その他がれき類	金属くず
	排 出 量	3.21 t	22.39 t	21.085 t
	産業廃棄物の種類	繊維くず	紙くず	廃石綿等
	排 出 量	1.61 t	0.06 t	2.87 t
	（これまでに実施した取組） 廃棄物の発生抑制、分別の促進に努めてきた。			
②計画	【目標】			
	産業廃棄物の種類	がれき類	廃プラ	木くず
	排 出 量	300 t	8 t	50 t
	産業廃棄物の種類	ガラス・陶磁器くず	その他がれき類	金属くず
	排 出 量	3 t	20 t	20 t
	産業廃棄物の種類	繊維くず	紙くず	廃石綿等
	排 出 量	1 t	0.1 t	1 t
	（今後実施する予定の取組） 今後も上記取り組みを継続する。			

産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	（分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組） 各現場で産業廃棄物種類ごとに分別し、適正に委託している。
②計画	（今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組） 今後も上記取り組みを継続する。

(第3面)

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

① 現状	【前年度（令和5年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行った 産業廃棄物の量	0 t	0 t
	(これまでに実施した取組) —		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行う 産業廃棄物の量	0 t	0 t
	(今後実施する予定の取組) —		

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

① 現状	【前年度（令和5年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行った 産業廃棄物の量	0 t	0 t
	自ら中間処理により減量した 産業廃棄物の量	0 t	0 t
	(これまでに実施した取組) —		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行う 産業廃棄物の量	0 t	0 t
	自ら中間処理により減量する 産業廃棄物の量	0 t	0 t
	(今後実施する予定の取組) —		

(第4面)

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

① 現状	【前年度（令和5年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行った 産業廃棄物の量	0 t	0 t
	(これまでに実施した取組) —		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行う 産業廃棄物の量	0 t	0 t
	(今後実施する予定の取組) —		

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

① 現状	【前年度（令和5年度）実績】（別紙のとおり）		
	産業廃棄物の種類		
	全 処 理 委 託 量	t	t
	優良認定処理業者への 処 理 委 託 量	t	t
	再生利用業者への 処 理 委 託 量	t	t
	認定熱回収業者への 処 理 委 託 量	t	t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処 理 委 託 量	t	t
	(これまでに実施した取組) 全ての産業廃棄物について処理委託している。		

②計画	【目標】(別紙のとおり)		
	産業廃棄物の種類		
	全処理委託量	t	t
	優良認定処理業者への 処理委託量	t	t
	再生利用業者への 処理委託量	t	t
	認定熱回収業者への 処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	t	t
	(今後実施する予定の取組) 適切に分別収集を行い、全ての産業廃棄物について処理を委託する。		
※事務処理欄			

【別紙】今年度の計画

(産業廃棄物の種類： 全体)

数値は、
上段：前年度実績値
下段：今年度目標値

不要物等発生量

有償物量

排出量

① 650.092
403.100 t

項目	前年度実績値	今年度実績値	
① 排出量	650.092	403.100	t
②+⑧ 自ら再生利用を行った量	0	0	t
⑤ 自ら熱回収を行った量	0	0	t
⑦ 自ら中間処理により減量した量	0	0	t
③+⑨ 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0	0	t
⑩ 全処理委託量	650.092	403.100	t
⑪ 優良認定処理業者への処理委託量	0	0	t
⑫ 再生利用業者への処理委託量	43.395	40.000	t
⑬ 熱回収認定業者への処理委託量	0	0	t
⑭ 熱回収認定業者以外への熱回収を行う業者への処理委託	0	0	t

自ら直接再生利用した量

② 0
0 t

自ら直接埋立処分又は海洋投入処分した量

③ 0
0 t

自ら中間処理した量

④ 0
0 t

④のうち熱回収を行った量

⑤ 0
0 t

自ら中間処理した後の残さ量

⑥ 0
0 t

自ら中間処理により減量した量

⑦ 0
0 t

自ら中間処理した後再生利用した量

⑧ 0
0 t

自ら中間処理した後自ら埋立処分又は海洋投入処分した量

⑨ 0
0 t

直接及び自ら中間処理した後の処理委託量

⑩ 650.092
403.100 t

⑩のうち優良認定処理業者への処理委託量

⑪ 0
0 t

⑩のうち再生利用業者への処理委託量

⑫ 43.395
40.000 t

⑩のうち熱回収認定業者への処理委託量

⑬ 0
0 t

⑩のうち熱回収認定業者以外への熱回収を行う業者への処理委託

⑭ 0
0 t

(第2面)

【別紙】今年度の計画

(産業廃棄物の種類： がれき類)

数値は、
上段：前年度実績値
下段：今年度目標値

不要物等発生量	有償物量	
	排出量	
①	531.98	t
	300.000	t

項目	前年度実績値	今年度実績値	
① 排出量	531.98	300.000	t
②+⑧ 自ら再生利用を行った量	0	0	t
⑤ 自ら熱回収を行った量	0	0	t
⑦ 自ら中間処理により減量した量	0	0	t
③+⑨ 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0	0	t
⑩ 全処理委託量	531.98	300.000	t
⑪ 優良認定処理業者への処理委託量	0	0	t
⑫ 再生利用業者への処理委託量	0	0	t
⑬ 熱回収認定業者への処理委託量	0	0	t
⑭ 熱回収認定業者以外への熱回収を行う業者への処理委託	0	0	t

自ら直接再生利用した量	
②	0
	0
	t

自ら直接埋立処分又は海洋投入処分した量	
③	0
	0
	t

自ら中間処理した量	
④	0
	0
	t

④のうち熱回収を行った量	
⑤	0
	0
	t

自ら中間処理した後の残さ量	
⑥	0
	0
	t

自ら中間処理により減量した量	
⑦	0
	0
	t

自ら中間処理した後再生利用した量	
⑧	0
	0
	t

自ら中間処理した後自ら埋立処分又は海洋投入処分した量	
⑨	0
	0
	t

直接及び自ら中間処理した後の処理委託量	
⑩	531.98
	300.000
	t

⑩のうち優良認定処理業者への処理委託量	
⑪	0
	0
	t

⑩のうち再生利用業者への処理委託量	
⑫	0
	0
	t

⑩のうち熱回収認定業者への処理委託量	
⑬	0
	0
	t

⑩のうち熱回収認定業者以外への熱回収を行う業者への処理委託	
⑭	0
	0
	t

(第2面)

【別紙】今年度の計画

(産業廃棄物の種類： 廃プラスチック類)

数値は、
上段：前年度実績値
下段：今年度目標値

不要物等発生量

有償物量

排出量

① 10.442
8.000 t

自ら直接
再生利用した量

② 0
0 t

自ら直接埋立処分又は
海洋投入処分した量

③ 0
0 t

自ら中間処理した量

④ 0
0 t

④のうち熱回収
を行った量

⑤ 0
0 t

自ら中間処理した
後の残さ量

⑥ 0
0 t

自ら中間処理によ
り減量した量

⑦ 0
0 t

自ら中間処理した後
再生利用した量

⑧ 0
0 t

自ら中間処理した後
自ら埋立処分又は
海洋投入処分した量

⑨ 0
0 t

直接及び自ら
中間処理した後の
処理委託量

⑩ 10.442
8.000 t

⑩のうち優良認定
処理業者への
処理委託量

⑪ 0
0 t

⑩のうち再生利用
業者への処理委託量

⑫ 0
0 t

⑩のうち熱回収認定
業者への処理委託量

⑬ 0
0 t

⑩のうち熱回収認定
業者以外への熱回収
を行う業者への処理
委託

⑭ 0
0 t

項目	前年度実績値	今年度実績値	
① 排出量	10.442	8.000	t
②+⑧ 自ら再生利用を行った量	0	0	t
⑤ 自ら熱回収を行った量	0	0	t
⑦ 自ら中間処理により減量した量	0	0	t
③+⑨ 自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行った量	0	0	t
⑩ 全処理委託量	10.442	8.000	t
⑪ 優良認定処理業者への 処理委託量	0	0	t
⑫ 再生利用業者への処理委託量	0	0	t
⑬ 熱回収認定業者への 処理委託量	0	0	t
⑭ 熱回収認定業者以外への 熱回収を行う業者への処理委託	0	0	t

【別紙】今年度の計画

(産業廃棄物の種類: 木くず)

数値は、
上段: 前年度実績値
下段: 今年度目標値

(第2面)

不要物等発生量	有償物量	
	排出量	
	①	56.445 50.000 t

項目	前年度実績値	今年度実績値
① 排出量	56.445	50.000 t
②+⑧ 自ら再生利用を行った量	0	0 t
⑤ 自ら熱回収を行った量	0	0 t
⑦ 自ら中間処理により減量した量	0	0 t
③+⑨ 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0	0 t
⑩ 全処理委託量	56.445	50.000 t
⑪ 優良認定処理業者への処理委託量	0	0 t
⑫ 再生利用業者への処理委託量	22.31	20.00 t
⑬ 熱回収認定業者への処理委託量	0	0 t
⑭ 熱回収認定業者以外への熱回収を行う業者への処理委託	0	0 t

自ら直接再生利用した量	
②	0 0 t
自ら直接埋立処分又は海洋投入処分した量	
③	0 0 t
自ら中間処理した量	
④	0 0 t
④のうち熱回収を行った量	
⑤	0 0 t

自ら中間処理した後の残さ量	
⑥	0 0 t
自ら中間処理により減量した量	
⑦	0 0 t

自ら中間処理した後再生利用した量	
⑧	0 0 t
自ら中間処理した後自ら埋立処分又は海洋投入処分した量	
⑨	0 0 t
直接及び自ら中間処理した後の処理委託量	
⑩	56.445 50.000 t
⑩のうち優良認定処理業者への処理委託量	
⑪	0 0 t

⑩のうち再生利用業者への処理委託量	
⑫	22.31 20.00 t
⑩のうち熱回収認定業者への処理委託量	
⑬	0 0 t
⑩のうち熱回収認定業者以外への熱回収を行う業者への処理委託	
⑭	0 0 t

【別紙】今年度の計画

(産業廃棄物の種類: ガラス・陶磁器くず)

数値は、
上段:前年度実績値
下段:今年度目標値

(第2面)

不要物等発生量	有償物量		
	排出量		
①	3.21	t	
	3.00	t	

項目	前年度実績値	今年度実績値	
① 排出量	3.21	3.00	t
②+⑧ 自ら再生利用を行った量	0	0	t
⑤ 自ら熱回収を行った量	0	0	t
⑦ 自ら中間処理により減量した量	0	0	t
③+⑨ 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0	0	t
⑩ 全処理委託量	3.21	3.00	t
⑪ 優良認定処理業者への処理委託量	0	0	t
⑫ 再生利用業者への処理委託量	0	0	t
⑬ 熱回収認定業者への処理委託量	0	0	t
⑭ 熱回収認定業者以外への熱回収を行う業者への処理委託	0	0	t

自ら直接再生利用した量		
②	0	t
	0	t

自ら直接埋立処分又は海洋投入処分した量		
③	0	t
	0	t

自ら中間処理した量		
④	0	t
	0	t

④のうち熱回収を行った量		
⑤	0	t
	0	t

自ら中間処理した後の残さ量		
⑥	0	t
	0	t

自ら中間処理により減量した量		
⑦	0	t
	0	t

自ら中間処理した後再生利用した量		
⑧	0	t
	0	t

自ら中間処理した後自ら埋立処分又は海洋投入処分した量		
⑨	0	t
	0	t

直接及び自ら中間処理した後の処理委託量		
⑩	3.21	t
	3.00	t

⑩のうち優良認定処理業者への処理委託量		
⑪	0	t
	0	t

⑩のうち再生利用業者への処理委託量		
⑫	0	t
	0	t

⑩のうち熱回収認定業者への処理委託量		
⑬	0	t
	0	t

⑩のうち熱回収認定業者以外への熱回収を行う業者への処理委託		
⑭	0	t
	0	t

【別紙】今年度の計画

(産業廃棄物の種類： その他がれき類)

数値は、
上段：前年度実績値
下段：今年度目標値

(第2面)

不要物等発生量	有償物量		
	排出量		
	①	22.39 20.00	t

項目	前年度実績値 今年度実績値	
① 排出量	22.39 20.00	t
②+⑧ 自ら再生利用を行った量	0 0	t
⑤ 自ら熱回収を行った量	0 0	t
⑦ 自ら中間処理により減量した量	0 0	t
③+⑨ 自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行った量	0 0	t
⑩ 全処理委託量	22.39 20.00	t
⑪ 優良認定処理業者への 処理委託量	0 0	t
⑫ 再生利用業者への処理委託量	0 0	t
⑬ 熱回収認定業者への 処理委託量	0 0	t
⑭ 熱回収認定業者以外への 熱回収を行う業者への処理委託	0 0	t

自ら直接 再生利用した量		
②	0 0	t
自ら直接埋立処分又は 海洋投入処分した量		
③	0 0	t
自ら中間処理した量		
④	0 0	t
④のうち熱回収 を行った量		
⑤	0 0	t

自ら中間処理した 後の残さ量		
⑥	0 0	t
自ら中間処理によ り減量した量		
⑦	0 0	t

自ら中間処理した後 再生利用した量		
⑧	0 0	t

自ら中間処理した後 自ら埋立処分又は 海洋投入処分した量		
⑨	0 0	t

直接及び自ら 中間処理した後の 処理委託量		
⑩	22.39 20.00	t

⑩のうち優良認定 処理業者への 処理委託量		
⑪	0 0	t

⑩のうち再生利用 業者への処理委託量		
⑫	0 0	t

⑩のうち熱回収認定 業者への処理委託量		
⑬	0 0	t

⑩のうち熱回収認定 業者以外への熱回収 を行う業者への処理 委託		
⑭	0 0	t

【別紙】今年度の計画

(産業廃棄物の種類： 金属くず)

数値は、
上段：前年度実績値
下段：今年度目標値

不要物等発生量

有償物量

排出量

① 21.085
20.000 t

自ら直接
再生利用した量

② 0
0 t

自ら直接埋立処分又は
海洋投入処分した量

③ 0
0 t

自ら中間処理した量

④ 0
0 t

④のうち熱回収
を行った量

⑤ 0
0 t

自ら中間処理した
後の残さ量

⑥ 0
0 t

自ら中間処理によ
り減量した量

⑦ 0
0 t

自ら中間処理した後
再生利用した量

⑧ 0
0 t

自ら中間処理した後
自ら埋立処分又は
海洋投入処分した量

⑨ 0
0 t

直接及び自ら
中間処理した後の
処理委託量

⑩ 21.085
20.000 t

⑩のうち優良認定
処理業者への
処理委託量

⑪ 0
0 t

⑩のうち再生利用
業者への処理委託量

⑫ 21.085
20.000 t

⑩のうち熱回収認定
業者への処理委託量

⑬ 0
0 t

⑩のうち熱回収認定
業者以外への熱回収
を行う業者への処理
委託

⑭ 0
0 t

項目	前年度実績値	今年度実績値
① 排出量	21.085	20.000 t
②+③ 自ら再生利用を行った量	0	0 t
⑤ 自ら熱回収を行った量	0	0 t
⑦ 自ら中間処理により減量した量	0	0 t
③+⑨ 自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行った量	0	0 t
⑩ 全処理委託量	21.085	20.000 t
⑪ 優良認定処理業者への 処理委託量	0	0 t
⑫ 再生利用業者への処理委託量	21.085	20.000 t
⑬ 熱回収認定業者への 処理委託量	0	0 t
⑭ 熱回収認定業者以外への 熱回収を行う業者への処理委託	0	0 t

(第2面)

【別紙】今年度の計画

(産業廃棄物の種類： 繊維くず)

数値は、
上段：前年度実績値
下段：今年度目標値

(第2面)

不要物等発生量	有償物量	
	排出量	
	①	1.61 1.00 t

項目	前年度実績値 今年度実績値	
① 排出量	1.61 1.00	t
②+⑧ 自ら再生利用を行った量	0 0	t
⑤ 自ら熱回収を行った量	0 0	t
⑦ 自ら中間処理により減量した量	0 0	t
③+⑨ 自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行った量	0 0	t
⑩ 全処理委託量	1.61 1.00	t
⑪ 優良認定処理業者への 処理委託量	0 0	t
⑫ 再生利用業者への処理委託量	0 0	t
⑬ 熱回収認定業者への 処理委託量	0 0	t
⑭ 熱回収認定業者以外への 熱回収を行う業者への処理委託	0 0	t

自ら直接 再生利用した量	
②	0 0 t

自ら直接埋立処分又は 海洋投入処分した量	
③	0 0 t

自ら中間処理した量	
④	0 0 t

④のうち熱回収 を行った量	
⑤	0 0 t

自ら中間処理した 後の残さ量	
⑥	0 0 t

自ら中間処理によ り減量した量	
⑦	0 0 t

自ら中間処理した後 再生利用した量	
⑧	0 0 t

自ら中間処理した後 自ら埋立処分又は 海洋投入処分した量	
⑨	0 0 t

直接及び自ら 中間処理した後の 処理委託量	
⑩	1.61 1.00 t

⑩のうち優良認定 処理業者への 処理委託量	
⑪	0 0 t

⑩のうち再生利用 業者への処理委託量	
⑫	0 0 t

⑩のうち熱回収認定 業者への処理委託量	
⑬	0 0 t

⑩のうち熱回収認定 業者以外への熱回収 を行う業者への処理 委託	
⑭	0 0 t

【別紙】今年度の計画

(産業廃棄物の種類： 紙くず)

数値は、
上段：前年度実績値
下段：今年度目標値

不要物等発生量

有償物量

排出量

①	0.06	t
	0.10	

自ら直接
再生利用した量

②	0	t
	0	

自ら直接埋立処分又は
海洋投入処分した量

③	0	t
	0	

自ら中間処理した量

④	0	t
	0	

④のうち熱回収
を行った量

⑤	0	t
	0	

自ら中間処理した
後の残さ量

⑥	0	t
	0	

自ら中間処理によ
り減量した量

⑦	0	t
	0	

自ら中間処理した後
再生利用した量

⑧	0	t
	0	

自ら中間処理した後
自ら埋立処分又は
海洋投入処分した量

⑨	0	t
	0	

直接及び自ら
中間処理した後の
処理委託量

⑩	0.06	t
	0.10	

⑩のうち優良認定
処理業者への
処理委託量

⑪	0	t
	0	

⑩のうち再生利用
業者への処理委託量

⑫	0	t
	0	

⑩のうち熱回収認定
業者への処理委託量

⑬	0	t
	0	

⑩のうち熱回収認定
業者以外への熱回収
を行う業者への処理
委託

⑭	0	t
	0	

項目	前年度実績値	今年度実績値
① 排出量	0.06	t
	0.10	
②+⑧ 自ら再生利用を行った量	0	t
	0	
⑤ 自ら熱回収を行った量	0	t
	0	
⑦ 自ら中間処理により減量した量	0	t
	0	
③+⑨ 自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行った量	0	t
	0	
⑩ 全処理委託量	0.06	t
	0.10	
⑪ 優良認定処理業者への 処理委託量	0	t
	0	
⑫ 再生利用業者への処理委託量	0	t
	0	
⑬ 熱回収認定業者への 処理委託量	0	t
	0	
⑭ 熱回収認定業者以外への 熱回収を行う業者への処理委託	0	t
	0	

【別紙】今年度の計画

(産業廃棄物の種類： 廃石綿等)

数値は、
上段：前年度実績値
下段：今年度目標値

不要物等発生量

有償物量

排出量

①	2.87	t
	1.00	

②	0	t
	0	

③	0	t
	0	

④	0	t
	0	

⑤	0	t
	0	

⑥	0	t
	0	

⑦	0	t
	0	

⑧	0	t
	0	

⑨	0	t
	0	

⑩	2.87	t
	1.00	

⑪	0	t
	0	

⑫	0	t
	0	

⑬	0	t
	0	

⑭	0	t
	0	

項目	前年度実績値	今年度実績値	
① 排出量	2.87	1.00	t
②+③ 自ら再生利用を行った量	0	0	t
⑤ 自ら熱回収を行った量	0	0	t
⑦ 自ら中間処理により減量した量	0	0	t
③+⑨ 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0	0	t
⑩ 全処理委託量	2.87	1.00	t
⑪ 優良認定処理業者への処理委託量	0	0	t
⑫ 再生利用業者への処理委託量	0	0	t
⑬ 熱回収認定業者への処理委託量	0	0	t
⑭ 熱回収認定業者以外への熱回収を行う業者への処理委託	0	0	t

(第2面)